

## 2013年度 関西国際空港航空機海上事故対策訓練の実施

関西国際空港では、空港周辺の海上で航空機事故が発生した場合に備え、関係機関と協力し乗員乗客の救助や、負傷者の救護および病院への搬送訓練を下記のとおり行います。

### 記

1. 実施日時 2013年7月10日(水) 14:00~15:30
2. 実施場所 関西国際空港北東側海域および泉佐野港(別図参照)
3. 主 催 関西国際空港緊急計画連絡協議会
4. 参加機関等
  - (1) 参加機関 : 22 機関  
第五管区海上保安本部、関西空港海上保安航空基地、大阪海上保安監部、神戸海上保安部、徳島海上保安部、岸和田海上保安署、大阪航空局関西空港事務所、大阪府警察本部、大阪水上警察署、関西空港警察署、泉佐野警察署、泉州南広域消防本部、大阪市消防局、堺市消防局、泉州救命救急センター、近畿大学医学部附属関西国際空港クリニック、日本航空株式会社、株式会社NTT西日本一関西、大阪府漁業協同組合連合会、大阪府水難救済会、新関西国際空港株式会社、関西国際空港セキュリティ株式会社
  - (2) 人 員 : 約 230 名
  - (3) 船 艇 : 13 隻
  - (4) 航空機 : 1 機 (海上保安庁ヘリコプター)
  - (5) 車 両 : 3 台 (泉州南広域消防本部救急車 1 台、新関西国際空港(株)救護車 2 台)
5. 重点テーマ
  - (1) 空港島外(泉佐野港)に救護所および現地調整本部を設置した現場対応を実施する。
  - (2) 海上部分における船舶での救助については、大阪府漁業協同組合連合会等の民間機関にも協力要請を行い、公的機関と民間機関が一体となった実践的な救助体制の確立を図る。
6. 訓練内容
  - (1) 海上部分(関西国際空港北東側海域)
    - ①海面漂流者 9 名(内 3 名は人形)に対する救助および救護所までの搬送
    - ②救命筏での避難者 10 名に対する救助および救護所までの搬送
    - ③当該想定航空機(巡視船よしの)に対する消火(消防艇からの放水)
  - (2) 陸上部分(泉佐野港)
    - ①現地調整本部の設置・運用(ヘリコプターからの映像による現場海域状況の掌握および船艇への指揮)
    - ②島外救護所および負傷者搬送指揮所の設置・運用(医療従事者による応急処置等)